

議案第29号平成25年度小牧市一般会計予算に対する附帯  
決議

山下市長は、マニフェストで「市民税1パーセント分の1億円を市民に還元する」と提言し、平成25年度の施政方針において「こまきプレミアム商品券発行事業」を市民生活の支援と地域経済の活性化を目的として、発行総額11億円で年2回の販売を商工会議所と連携して実施すると述べ、平成25年度一般会計予算にも1億3,000万円が計上されている。

こまきプレミアム商品券発行助成事業の平成24年度の実施状況は、平成23年度の課題を整理し、市民優先予約期間の長期設定、購入者情報のデータ管理による重複購入防止、インターネットによる予約受付など市民の利便性の向上と公平性に努められた。

しかし、全市民に対する購入率は、平成23年度6.6パーセント、平成24年6月6.5パーセント、同年12月6.4パーセントと下降している。

また、小牧市が平成24年8月に実施した無作為抽出による市民3,000人に対するアンケートにおいては、79パーセントの市民がこまきプレミアム商品券発行助成事業を知っていると回答したが、そのうちの78.4パーセントの市民が商品券を購入していないと回答しており、ある一定の市民の購入者が恩恵を受けている傾向があると思われる。

また、経済効果などの検証も十分に行われていない。

したがって、市民の意識調査などを継続して行い、十分に事業の検証をしつつ、市民への公平性に鑑み、事業の恩恵が広く市民に行き渡るように購入上限額の見直しなど、より良い施策への善処を強く求める。

以上のとおり決議する。

平成25年3月22日

小 牧 市 議 会